

JRR-3 の運転再開に向けた準備状況について

原子力科学研究所
研究炉加速器技術部
令和2年12月1日

JRR-3 では、令和3年2月の運転再開に向け準備を進めている。平成30年11月に許可を取得し、これまで設工認及び保安規定の審査を受けてきた。設工認については、13分割申請のうち12申請については認可を得ており、認可が得られた耐震補強等から順次工事を進め、段階に応じて使用前検査を受検している。耐震補強工事は、令和3年1月末に終了する予定である。設工認その10に係る工事については、令和3年1月までに完了させることとしている。設工認その13については、最終の申請になることから、抜け漏れがないことの確認を実施しており、この作業が終了次第補正を提出する。原子力規制庁による使用前検査及び使用前確認については、1月末までに全て終わるように、詳細な日程を調整している。保安規定については、現在審査会合にて審査を受審しているところであり、審査会合後にその内容を踏まえた補正を提出し、1月末までには認可を取得できるよう進めていく。これらが終了したのち、2月から施設定期事業者検査を受検し、運転再開する予定である。

これらの状況を踏まえ、運転再開の見通しを立てたことから、12月11日までに3か年の運転計画の変更届を提出する。

別紙に、スケジュール表を示す。

J R R - 3 運転再開までの許認可、検査等のスケジュール

